

事業実施報告書

所在地 団体名 代表者名	宮崎県宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター人材研修館内 一般社団法人宮崎県介護福祉士会 木場 圭一
事業名称	倫理案件対応に係る規定・マニュアルの整備に資する取組
事業の概要	介護福祉士の専門職能団体として、倫理案件が起きた時の対応や関係機関との必要な連携等については、十分な構築ができていない。 実際の対応事案を通して得られた知見をもとに、職能団体として倫理案件に向き合う際の在り方、留意すべき事項等について整理し、倫理案件対応等に係る規程やマニュアル等の整備の際の参考資料を成果物として取りまとめる。
事業実施期間	R5年7月1日～R6年3月31日
事業実施体制	宮崎県介護福祉士会 倫理委員会 委員 (木場圭一・前田薫・春田健一・千代森倍世・松下和代) 宮崎県介護福祉士会事務局 (執筆予定者：木場・千代森・松下・春田)
事業対象者	介護福祉士会・介護福祉士会会員・介護福祉職

事業実施スケジュール	6月11日 倫理研修会の実施（自己資金のみにて対応） 7月16日 委員会開催・現状の対応状況、対応策、研修会の総括（受講生へのアンケートの確認）、資料の作成開始について 9月17日 委員会開催・対応状況等報告 11月25日 委員会開催・状況等報告、資料の加筆・修正について 12月から2月 全体の振り返りと校正の実施 2月25日 委員会開催・最終とりまとめについて 3月 加筆修正の実施	
事業の目標	実際の事業によって得られた効果	目標達成度
倫理に関する具体的な事案への対応実績を踏まえた整理により、実行性のある規程・マニュアルの整備に繋がる参考資料として、効果が期待できる。また、このことは、介護福祉士の職業倫理の理解の促進に資する効果を得ることに繋がる	①対応実績を踏まえた整理を行うことができ、マニュアル原案を作成することができた。 ②倫理委員会の運営に向けた今後の課題を視座することにつながった。	100% ※マニュアル原案の作成という意味において目標は達成できた。

様式 7

今後の課題	本マニュアルを活かした運用実績に乏しく、あくまで仮説の域を出ないものも含まれている。実際上は、運用実績を積み重ね、不要なものを削除したり、新たな知見を追加したりすることが必要である。
備考	本マニュアルにおける著作権は、日本介護福祉士会に帰属するものとして取り扱う。